

# コンタミネーション・ESDコントロール部会 2022年度活動報告

2023年1月25日

IDEMA JAPAN

コンタミネーション・ESDコントロール部会

部会長

石井 久元（ウエスタンデジタルテクノロジーズ）

副部会長

山口 晋一（シシド静電気）

阿久津 修一（サンコール）

津波古 和司（NEDO）

富岡 由喜（東芝DSC）

**IDEMA<sup>®</sup>**  
**JAPAN**

# 2022年の活動報告

## ■ 2022年の部会開催計画

- |               |            |                 |
|---------------|------------|-----------------|
| • 2022年03月    | 内部議論       | スタンダード改版の最終審議   |
| • 2022年06~11月 | 部会/ワークショップ | 部会報告 およびワークショップ |
| • 2022年12月    | 合同部会       |                 |

## ■ 2022年の部会開催実績

- |               |            |                                  |
|---------------|------------|----------------------------------|
| • 2022年05月    | 内部議論       | スタンダード改版についての議論                  |
| • 2022年07/10月 | 部会/ワークショップ | 部会報告、スタンダード改版状況の説明 およびワークショップ（※） |
| • 2023年01月    | 合同部会（今回）   |                                  |

## ■ コンタミネーション・ESDコントロール関係のスタンダードの改版

- ✓ ESDコントロール関係のIDEMAスタンダード（以下3件）の改版作業 およIDEMAホワイトペーパーとして登録済（2023年1月10日、IDEMA US事務局での登録作業終了）
  - ESD 03-02: Glossary of Terms Used in ESD Control Documents
  - ESD 02-02: Packaging Standard for Disk Drives and Components
  - ESD 04-01: HDD Process General Practice for ESD Control

※: ESD測定・解析のテーマで 以下 2講演を開催。（コロナのためオンラインでの開催となりました）

プローブテック 早田様講演「放電電流プローブを用いた人体・ケーブル・基盤等からの放電計測」7月部会での実施

岩手大学工学部 高橋様講演「コロナ放電型イオナイザの基礎的理解と高性能化に向けた研究開発」10月部会での実施



# コンタミネーション・ESDコントロール部会 2023年度活動計画

2023年1月25日

IDEMA JAPAN

コンタミネーション・ESDコントロール部会

部会長

石井 久元 (ウエスタンデジタルテクノロジーズ)

副部会長

山口 晋一 (シシド静電気)

阿久津 修一 (サンコール)

津波古 和司 (NEDO)

富岡 由喜 (東芝DSC)

**IDEMA<sup>®</sup>**  
**JAPAN**

# 2023年の活動計画

## ■ 内部会議/部会開催

- ✓ 少なくとも 三回（内部会議一回、部会2回）の実施（状況によりオンラインでの開催とする）

## ■ ワークショップ（部会内で実施）

- ✓ 皆様のご意見を伺いながら、関心の高いテーマを取り上げ、そのテーマに関連する質問、議論も自由に行える場を提供する。

（昨年はESD測定技術に絞った講演が主だったので今年はコンタミ関連、測定・評価技術にもフォーカスしたい。）

- HDD/HDI技術： HDD/ヘッド・ディスク/HDI/メカ部品コンタミ
- 清浄化技術： 洗浄、熱処理、光処理、クリーンルーム技術
- 分析評価技術： 最新の分析・測定技術の紹介
- ESD技術： 最新のESD・ESA評価技術の紹介

## ■ 2023年の部会開催計画

- 2023年03月 内部議論 今後のワークショップ（講演候補）について
- 2023年06~11月 部会/ワークショップ 部会報告 およびワークショップ
- 2023年12月 合同部会



昨年  
は  
コンタミネーション・ESDコントロール部会の  
活動に  
ご協力  
頂き、  
ありがとう  
ございました。

引き続き  
本年も  
よろしく  
お願い  
いたします。

The background of the slide is a dark blue gradient with a complex network of glowing light blue lines and nodes, resembling a digital or neural network. The nodes are small, bright blue dots, and the lines are thin, connecting them in a web-like pattern. The overall effect is a sense of connectivity and technology.

# Thank you